

2021年度の取組報告

2. 土砂災害危険箇所以外の抽出・基礎調査

取組項目	実施時期	取組機関
・新たに判明した土砂災害リスク箇所について基礎調査を完了し公表する	2020.3まで	滋賀県

取組の流れ	実施機関
① 昨年度基礎調査を完了、公表した122箇所について、2021年3月までに土砂災害警戒区域の指定を完了する	滋賀県

2019年度 基礎調査実施箇所数

市町	調査箇所数
彦根市	45
愛荘町	6
甲良町	4
多賀町	67
合計	122

今後の予定

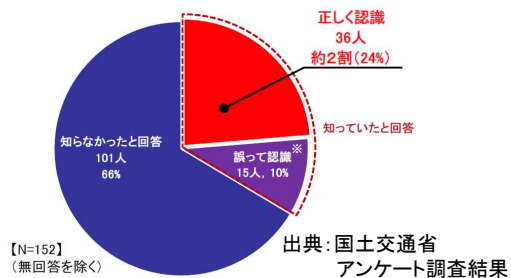
概ね5年ごとに基礎調査を実施することとされており、2巡目の基礎調査として、2022年度から高精度な地形情報を得るための測量に着手し、県内で順次、土砂災害リスク箇所の抽出・基礎調査を実施予定。

3. 土砂災害リスクの現地表示

取組項目	実施時期	取組機関
・毎年協議会の場において、水害危険性および土砂災害の危険周知について情報共有する	順次実施	滋賀県

取組の流れ	実施機関
① 要配慮者利用施設等を含む土砂災害リスクの高い地区の方を対象として、土砂災害に対する認知度を高めるための標識設置を順次実施する	滋賀県

H30年7月豪雨被災地域における、土砂災害警戒区域の認知状況アンケート調査



自宅が土砂災害警戒区域に含まれると、正しく認識していた人は、**2割**にとどまる

日頃から住民等に認知される箇所に設置し、認知度を向上

土砂災害警戒情報発表時における円滑かつ迅速な避難の確保を図る

今後の予定

2021年度に、看板デザインと市町の意向を確認した。今後、県内で順次設置予定。

看板デザイン

看板デザイン例（大型看板）



看板デザイン例（電柱型看板）



2021年度の取組報告

4. 国土強靱化対策に基づく河川整備、土砂災害防止施設整備

取組項目	実施時期	取組機関	対象事業	令和3年度 実施内容
・「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき、洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施する	2022.3まで (概成)	滋賀県	犬上川広域河川改修事業	護岸工 L=73m、浚渫工 L=73m
・「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき、円滑な避難を確保する施設整備を実施する	2022.3まで (概成)	滋賀県	川相地区急傾斜地崩壊対策事業	吹付枠 L=636m、鉄筋挿入工 N=208本



2021年度の取組報告

6. 重要水防個所の見直し及び水防資機材の確認

取組項目	実施時期	取組機関
・ 1級河川における重要水防個所について、5ヶ年点検計画を作成し、河川管理者と関係市町が共同点検を実施する	2021.6まで	1市4町 滋賀県
・ 水防資機材について、河川管理者、水防管理者の保有情報を共有する	順次実施	1市4町 滋賀県
・ 協議会の場において、共同点検の実施状況、水防資機材の状況について確認する	順次実施	1市4町 滋賀県

令和3年度の点検実施箇所

彦根市	実施箇所：愛知川、犬上川、矢倉川、安食川、小野川	実施日：2021.6.24（木）
多賀町	実施箇所：犬上川、太田川	実施日：2021.6.8（火）



5ヶ年点検計画に基づき、共同点検を実施しました。



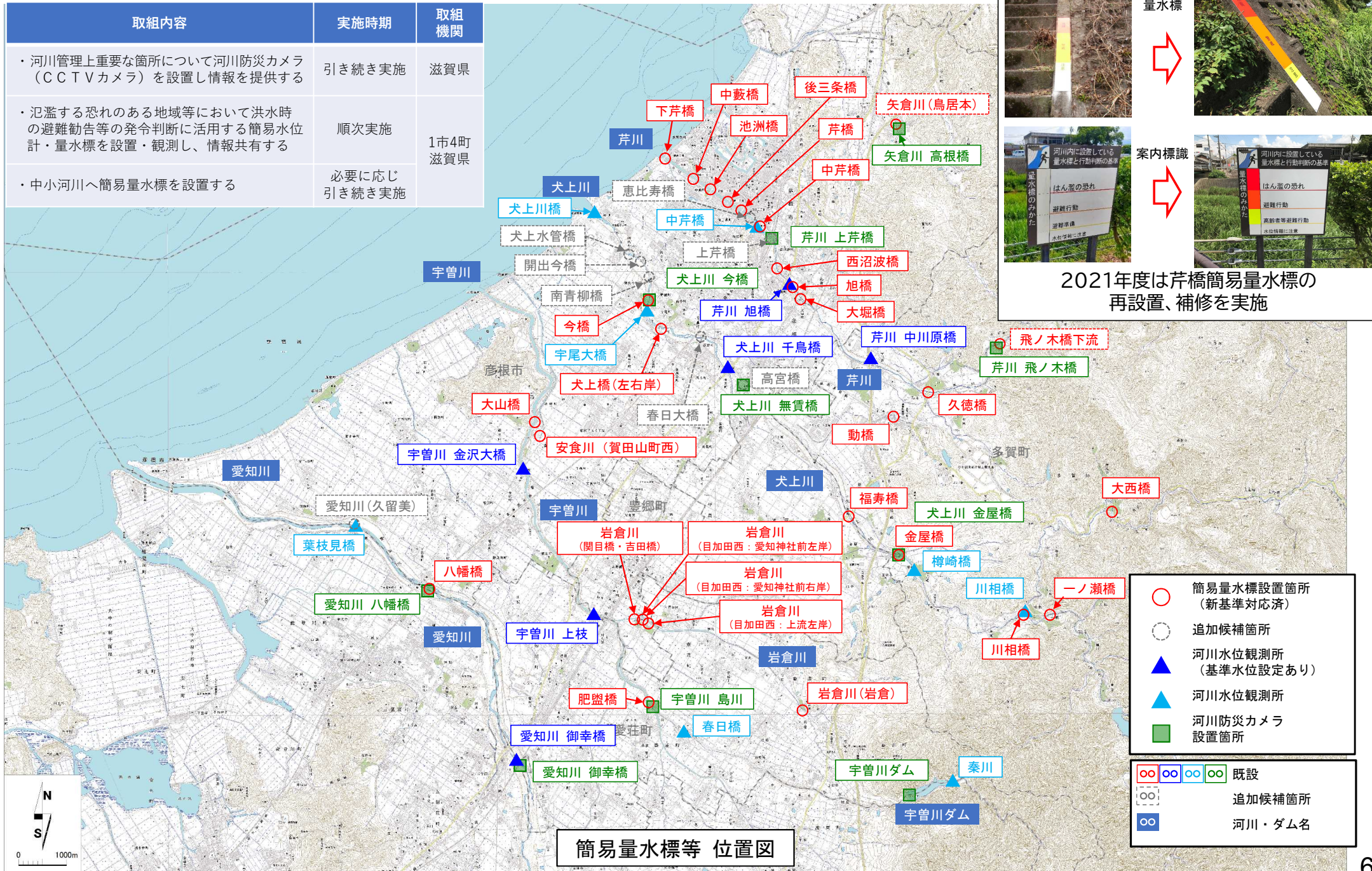
点検後は重要水防個所ごとにカルテを作成

5ヶ年点検計画 一覧表

区分	河川名	左右岸	市郡	町	字
特に重要な水防区域	愛知川	右岸	彦根市		新海浜一丁目～服部町
特に重要な水防区域	愛知川	右岸	愛知郡	愛荘町	川原～東円堂
H29.21号台風	岩倉川	右岸	愛知郡	愛荘町	東出
H29.21号台風	岩倉川	右岸	愛知郡	愛荘町	円城寺
特に重要な水防区域	安食川	両岸	彦根市		安食中町
特に重要な水防区域	犬上川	左岸	彦根市		八坂町～宇尾町
特に重要な水防区域	犬上川	右岸	彦根市		八坂町～野瀬町
特に重要な水防区域	犬上川	両岸	彦根市		開出今町
特に重要な水防区域	犬上川	両岸	彦根市		宇尾町
特に重要な水防区域	犬上川	左岸	彦根市		竹ヶ鼻町
特に重要な水防区域	犬上川	右岸	彦根市		広野町～犬方町
特に重要な水防区域	犬上川	右岸	彦根市		高宮町
H29.21号台風	犬上川	左岸	彦根市		高宮町
特に重要な水防区域	犬上川	左岸	犬上郡	甲良町	小川原
特に重要な水防区域	犬上川	左岸	犬上郡	甲良町	小川原
特に重要な水防区域	犬上川	左岸	犬上郡	甲良町	北落
特に重要な水防区域	犬上川	左岸	犬上郡	甲良町	北落～金屋
H25.18号台風	犬上川	左岸	犬上郡	甲良町	金屋
H29.5号台風	犬上川	右岸	犬上郡	多賀町	大君ヶ畑
H29.5号台風	犬上川	右岸	犬上郡	多賀町	大君ヶ畑
特に重要な水防区域	野瀬川	両岸	彦根市		西今町
特に重要な水防区域	平田川	両岸	彦根市		平田町
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		長曾根町
特に重要な水防区域	芹川	左岸	彦根市		中敷町
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		中敷一丁目
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		池州町
特に重要な水防区域	芹川	左岸	彦根市		後三条町
特に重要な水防区域	芹川	左岸	彦根市		芹橋二丁目～芹橋一丁目
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		後三条町
特に重要な水防区域	芹川	左岸	彦根市		後三条町～新町
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		芹橋一丁目～河原
特に重要な水防区域	芹川	左岸	彦根市		西沼波町～東沼波町
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		西沼波町
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		東沼波町
特に重要な水防区域	芹川	左岸	彦根市		大堀町
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		正法寺町
特に重要な水防区域	芹川	右岸	彦根市		正法寺町
H29.21号台風	芹川	右岸	犬上郡	多賀町	栗酒
H29.21号台風	水谷川	右岸	犬上郡	多賀町	水谷
H29.21号台風	水谷川	右岸	犬上郡	多賀町	水谷
H29.21号台風	四手川	右岸	犬上郡	多賀町	久徳
H25.18号台風	芹川	右岸	犬上郡	多賀町	久徳
H25.18号台風	佐目	右岸	犬上郡	多賀町	佐目
特に重要な水防区域	矢倉川	左岸	彦根市		下矢倉町～鳥居本町
特に重要な水防区域	矢倉川	両岸	彦根市		鳥居本町
特に重要な水防区域	矢倉川	両岸	彦根市		鳥居本町
H29.21号台風	矢倉川	両岸	彦根市		鳥居本町
H25.18号台風	矢倉川	左岸	彦根市		鳥居本町
H29.21号台風	江面川	両岸	彦根市		甘呂町
H29.21号台風	小野川	両岸	彦根市		佐和山町
H29.21号台風	不飲川	右岸	愛知郡	愛荘町	長野
-	宇曾川	左岸	愛知郡	愛荘町	島川
H29.21号台風	岩倉川	両岸	犬上郡	豊郷町	吉田
H29.21号台風	太田川	全体	犬上郡	多賀町	多賀

7. 洪水予測や水位情報の提供の強化

取組内容	実施時期	取組機関
・河川管理上重要な箇所について河川防災カメラ（CCTVカメラ）を設置し情報を提供する	引き続き実施	滋賀県
・氾濫する恐れのある地域等において洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する簡易水位計・量水標を設置・観測し、情報共有する	順次実施	1市4町 滋賀県
・中小河川へ簡易量水標を設置する	必要に応じ 引き続き実施	



2021年度の取組報告

8. 水害・土砂災害危険性の周知

取組項目	実施時期	取組機関
・愛知川における避難判断の目安検討と情報共有を実施する	引き続き実施	彦根市 愛荘町 滋賀県

(1) 愛知川沿川防災情報WGの設置目的

愛知川については東近江圏域と湖東圏域の境を流れており、大雨の時の避難勧告等の発令について左岸右岸の市町で発令タイミングに差があったこと、また上流に永源寺ダムを抱えていることから、これらに関する情報を沿川の3市町(東近江市、彦根市、愛荘町)で共有したいとの声があり、平成27年度に設立した圏域を超えたWGである。



愛知川と流域市町の位置関係

(3) 令和3年度 愛知川沿川防災情報WGの概要

件名	目的	日時・場所	出席者	議事
令和3年度 第1回 調整会議	年度初めの顔合せを行うとともに、改めて永源寺ダムの概要について情報共有する。	令和3年5月28日 11:00~11:50 WEB会議形式	【市町】 彦根市、東近江市 【滋賀県】 耕地課、永源寺ダム管理支所、 流域治水政策室、湖東土木事務所 ※愛荘町、東近江土木事務所は欠席	①昨年度WGの振り返り ②永源寺ダムの概要について ③その他意見交換

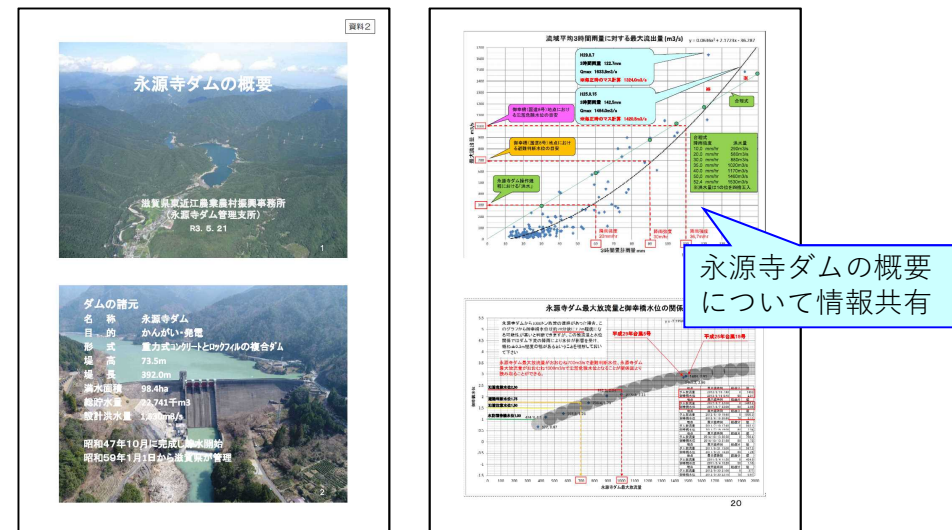
(2) 令和3年度 愛知川沿川防災情報WGの実施

愛知川沿川防災情報WGは、それぞれが主体となって実施するWGであり、下記のタイミングで実施することとしている。

- ・顔合せ、防災情報の共有を図るため、毎年度初めに開催
- ・協議したいこと、情報共有したいこと等が出てきた際に開催

令和3年度は、年度初めに顔合せ、防災情報の共有を図るため、調整会議をWEB会議形式にて実施した。

調整会議では、永源寺ダムの概要についての情報共有や避難情報の改正に伴う地域防災計画の変更などについて意見交換を行った。



永源寺ダムの概要 (資料2抜粋)

永源寺ダムの概要
について情報共有

2021年度の取組報告

9. 各市町の取組報告

彦根市

(1) 円滑かつ迅速な避難のための取組

①情報伝達、避難計画等に関する事項

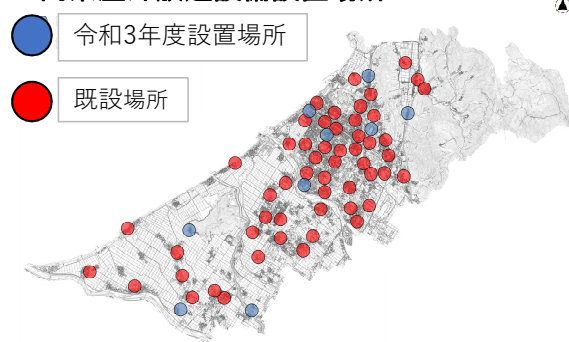
取組項目	実施時期	取組機関
・避難情報を確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやSNSの活用等を検討する	順次実施 引き続き実施	1市4町 滋賀県

取組内容：FMひこねのFM電波を利用した同報系屋外放送設備の増設

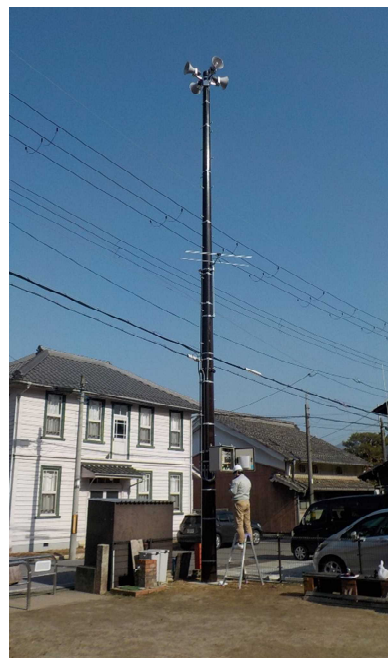
同報系屋外放送設備の設置基数

設置年度	調査基数
平成30年度	18
令和元年度	18
令和2年度	18
令和3年度	9
合計	63

同系屋外放送設備設置場所



同報系屋外放送設備設置場所



同報系屋外放送設備 写真

○今後の取り組み

引き続き、同報系屋外放送設備の設置を進めていくとともに、メール配信システムと市公式LINEの連携による円滑かつ迅速な情報伝達を進めていく。

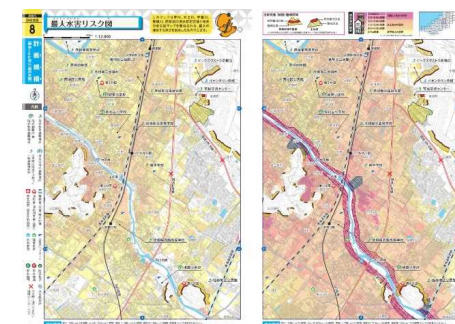
②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項

取組項目	実施時期	取組機関
・水害・土砂災害ハザードマップの改良、周知、活用	2021.3まで	1市4町

取組内容：市民防災マニュアルを更新し、全戸配布

目的：平成30年に全戸配布した市民防災マニュアルを更新し、再度、全戸配布することで、水害のみならず、災害全般において、適切な避難等を図る。

内容：洪水浸水想定区域図と地先の安全度マップを重ね合わせ、見開きで計画規模と想定最大規模が比較できるように掲載。また、水害だけでなく、地震、土砂災害等の情報も掲載し、加えて、防災に関する豆知識等も掲載することにより、日ごろから様々な災害に対する防災意識の向上につながる。



○今後の取り組み

英語・中国語・ポルトガル語・ベトナム語の多言語版も作成し、配布する。また、音声版・点字版も作成予定。

2021年度の取組報告

9. 各市町の取組報告

豊郷町

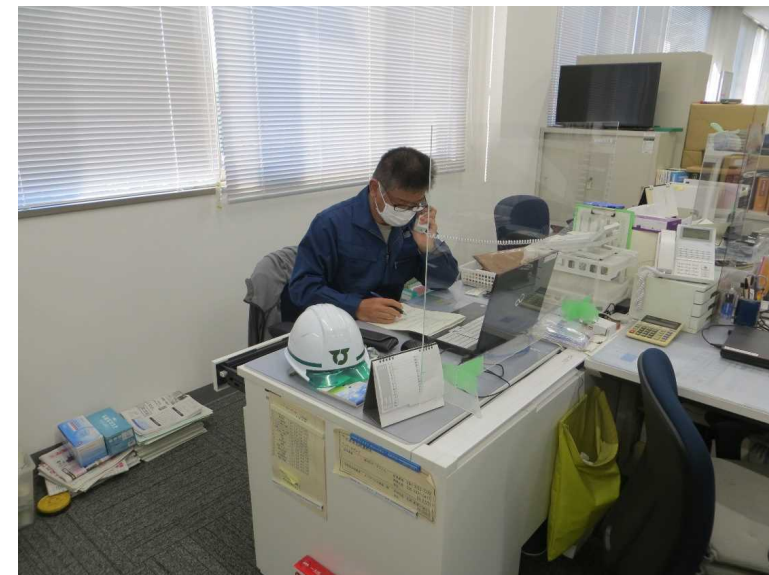
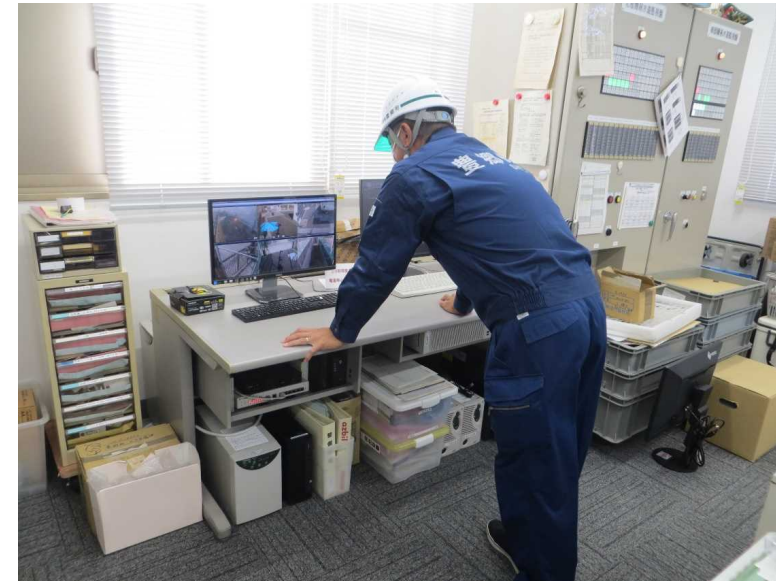
(1) 毎年、市町主催の土砂災害を対象とした訓練や、県と市町による土砂災害情報伝達訓練を実施する
円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組

取組項目	実施時期	取組機関
・毎年、市町主催の土砂災害を対象とした訓練や、県と市町による土砂災害情報伝達訓練を実施する	引き続き実施	1市4町 滋賀県

取組内容：新型コロナウイルス蔓延防止のため町全体の避難訓練は中止しましたが、職員訓練を実施しました。

各課、各部門においてそれぞれで、職員初動マニュアルを確認し、実際に訓練を行いました。

例) 避難所開設訓練、連絡体制確認 等



2021年度の取組報告

9. 各市町の取組報告

多賀町

(1) 減災・防災に関する取組および支援（流域治水条例に係る取組を含む）

貯留浸透対策の推進

取組項目	実施時期	取組機関
・農地・森林での貯留対策を推進する	引き続き実施	1市4町 滋賀県

農地については、中山間地域等直接支払制度および世代をつなぐ農村まると保全向上対策事業を活用し、農地の保全および老朽化した水利の回収を順次実施している。

森林については、森林の水源かん養、国土の保全、地球温暖化防止等の多面的な機能の維持するための森林整備または森林整備に寄与するための事業を推進する。

農地対策)

- 中山間地域等直接支払制度 実施団体数 4
- 世代をつなぐ農村まると保全向上対策事業 実施団体数 14

【取り組み内容】

用排水路の定期点検調査、水路の維持管理（草刈、修繕、泥上げなど）

森林対策)

森林の水源かん養、国土の保全、地球温暖化防止等の多面的な機能の維持に資する除間伐等の実施を促進するため、森林整備に要する費用の一部を補助する。

- 森林多面的機能維持交付金（単独事業）
実施主体 林業事業体 実施面積 58.17ha 【主な取り組み内容】 間伐、除伐
- 多賀町農林業施設関係補助金（国県補助事業へ上乗せ補助）
実施主体 森林所有者 実施面積 60.91ha 【主な取り組み内容】 間伐、除伐、雪起、枝打
- 間伐材有効活用事業補助金（県補助事業へ町上乗せ補助）
実施主体 森林所有者 実施材積 2120m³ 【主な取り組み内容】 搬出間伐

放置林境界明確化事業

森林所有者を明確にする事で、健全な森林を維持することで、土砂流出や山腹崩壊を防ぎ、もって防災減災へ取り組む。

実施団体数 2

実施面積 98.40ヘクタール

【主な取り組み内容】 境界画定・測量・所有者の確定